

～フェスト2022参加特別プログラム～

kindleセルフ出版 はじめの一步

とにかく本を出してみたい！
そんなあなたのお手伝い

コンテンツ

- Kindle 個人出版のロードマップ
- Kindle 書籍は自分で作って自分で出そう
- 本の企画をつくる質問
- セルフ出版のためのチェックシート

Kindle 個人出版のロードマップ

kindle は出版社を通すことなく巨大マーケット amazon で個人が出版販売できる出版ツールです。

出版用のアカウントを登録すれば誰でも利用できて、出品登録は無料。

販売に応じて既定の印税が支払われます。日本でスタートして 10 年の実績があります。

kindle 電子書籍出版はなぜ今おすすめなのでしょう？

- ✓ 持っているコンテンツを活用出来る（文章、音声、写真、イラスト、動画などなど）
- ✓ 使っていない発信ツールにリーチできる
- ✓ amazon のマーケットを利用できる
- ✓ 活動フィールドが広がる
- ✓ 自分の専門性を生かした本を出版して権威性を高める
- ✓ 強力なブランディングのツールになる
- ✓ フロント商品として集客に利用できる
- ✓ ペンネーム、ビジネスネームでも出版できる
- ✓ 無料キャンペーンを利用しての販促活動
- ✓ amazon が「おすすめ」してくれる
- ✓ フォロワーには amazon から新刊のお知らせが届く
- ✓ amazon の権威性、信頼性を利用できる
- ✓ 知名度に関係なくサイトでは平等に表示される
- ✓ 検索に強い（上位表示されやすい）
- ✓ これまでリーチできなかった層にも届く可能性が上がる

電子書籍とは限りなくセールスメディアに近い集客メディアです。

集客メディアとは、広告、ブログ、SNS など。セールスメディアはメルマガ、line。

では、kindle 書籍はどうでしょうか。

amazon を使って見込み客を集め、書籍を読むことを通じて信頼性を高め、ファン化を進めて、書籍内でメルマガや line の登録に誘導することが出来ます。

だから「限りなくセールスメディアに近い集客メディア」と言われているのです。

これはぜひとも上手に活用して、活動のフィールドを広げていきたいですね。

部長のプロフィール

『自分で作って自分で出す kindle セルフ出版部』

ご質問やお問い合わせは、部活スレッドや個人宛メッセージでお気軽にどうぞ

青山君子（松倉シオン）

松倉シオンのペンネームで執筆活動中

5年前から kindle 書籍を出し始めて現在までに 20 冊出版

長編大河ファンタジーを刊行中（現在 14 巻目）

20代でサンリオロマンス大賞受賞、2作刊行

月刊情報誌で編集記者、および編集長を経験

現在は Kindle 個人出版講座、アドバイスなどを手掛ける

Amazon 著者ページ

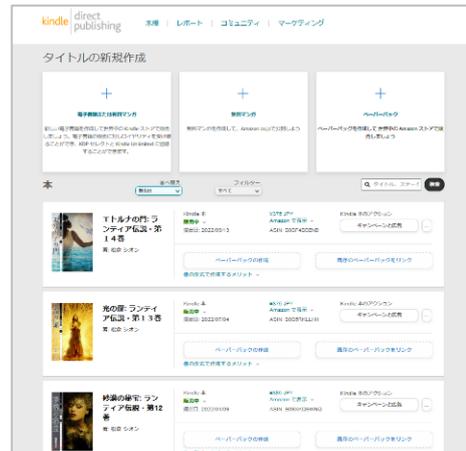
<https://www.amazon.co.jp/-/e/B07931CYXS>

Kindle 書籍は自分で作って自分で出そう

kindle セルフ出版の全体の流れ（概要）

① KDP (kindle direct publishing)のアカウントを取得

https://kdp.amazon.co.jp/ja_JP 登録には amazon アカウントが必要



② 書籍の企画を考えて、kindle 書籍ファイルを作る

③ 販売登録して書籍を出版する



④ 著者ページを整える



書籍を設計する～本の作り方①

✓目的を決める

あなたが出したい本の目的は何ですか？
集客・リスト集め・フロントエンドに使いますか
あるいは、ブランディング・マーケティングでしょうか

✓コンセプト・ターゲット・ベネフィット

何を、誰に届けたいですか？
そして、あなたの本を読んだ人は、どんな未来を受け取りますか？

✓バックエンドを考える

誘導する先はありますか？
受け皿を用意しておきましょう

●出版企画を考えるためのしつもんワーク

音声聞きながら質問に答えてください。
あなたの本の姿が明瞭に見えてきます。

このワークの進め方

一つ一つの質問をゆっくりと考えて答えを書き留めましょう。
質問ごとに一時停止して、答えが書けたら次の質問へと進みます。
落ち着いてゆっくりと自分と対話ができる場所で行ってください。
一度にすべての答えが出なくても OK です。
じっくりとていねいに取り組みましょう。

 クリックしてスタート！

Kindle 書籍のタイプを決める～本の作り方②

Kindle 書籍には二つのタイプがあります。
あなたの作りたい本はどのタイプですか？

文章主体（リフロー型）

「本の形をしたブログ」のイメージ。一般的に電子書籍と呼ばれているもの。

テキスト主体（画像・音声・動画などを含む）で作る
外部リンクが使える
タテ書きかヨコ書きかを選ぶ

従来の書籍のイメージでありながら、同時に **WEB の利点を生かす**ことで、さまざまに発展的な書籍スタイルを工夫できます。

- ✓**文芸書**（小説、エッセイ、紀行文、詩集、歌集、句集など）
このタイプは一般的にタテ書き表示が向いている
- ✓**実用書**（ノウハウ本、ハウツー本、ビジネス書、学術書など）
数字や英文字が多い場合は、ヨコ書き表示が見やすい

画像主体（固定型）

画像ファイル（JPG,PNG,GIF など）のみで作る書籍

写真やイラストなどの多数の画像を本としてまとめたもの
1 ページ1 画像、あるいは見開き表示で固定される
文字表記も含めてすべて画像で作るので外部リンクは使えない
専用のファイル作成アプリを利用する

- ✓**写真ファイル**（写真集、作品集、商品カタログなど）
- ✓**画像ファイル**（画集、イラスト集、マンガ、楽譜集など）

このタイプの kindle 書籍は、KDP が用意している専用アプリ（Kindle Comic Creator）を使って書籍ファイルを制作します。

アプリは KDP のサポートページからダウンロードできます。使い方も案内されています。

準備作業～本の作り方③

✓プロット（内容・構成）を作る

1冊1メッセージ

何を伝えたいのかを明確にします
章立て（構成・アウトライン）を必ず作りましょう
これが書籍の設計図になります

✓（仮）タイトル・副題・肩書・著者名

作業の目印として仮に決めておきます

✓コンテンツや資料を準備する

プロット（設計図）に合わせて必要な材料を集めます

挿入画像・表・グラフなど
音声ファイル、動画ファイルなど
参考文献、参考サイトのリストなど

中身を作る～本の作り方④

✔プロットに従って本文を書く

Word は KDP 推奨の書式に従って書きます

目次は必ず設定します

改行、段落、改ページを使い分けます（本が出来上がった時の体裁に影響します）

前書き・後書きも用意することをお勧めします

✔校正と校閲をしっかりと行う

タイプミスなど、文章に間違いはありませんか？

固有名詞、引用文、事実関係など、内容に間違いはありませんか？

しっかりと確認をしましょう

✔タイトル・副題を決める

コピーライティングやマーケティングのスキルを生かす部分です

✔表紙を用意する

外注の場合は出版予定日から逆算して準備します

✔その他の画像などを用意する

章扉、奥書など必要に応じて

✔Kindle Previewer で出来上がりをチェックする

プレビューerはKDPのサポートページからダウンロードします

✔内容のチェック

タイプミスはないか？

修正箇所を再チェック

目次項目に不具合がないかを確認

✔見た目のチェック

画像の見え方、サイズ感、改ページなど、読者の目線で読み心地をチェックしましょう

販売のポイント

✓KDP に販売データを登録する

販売価格を決めます

KDP セレクトを利用するかどうかを選択

カテゴリ選択やキーワードを工夫しましょう

販売ページの紹介文では SEO なども考慮するとお良し

※販売価格とロイヤリティ（印税）について

A (35%) : $(\text{希望小売価格} - \text{消費税額}) \times 35\% = \text{ロイヤリティ}$

- amazon 以外のマーケットでも販売可
- ただし同価格で販売すること

B (70%) : $(\text{希望小売価格} - \text{消費税額} - \text{配信コスト※}) \times 70\% = \text{ロイヤリティ}$

- **KDP セレクト**加入 (kindle 読み放題対象) が必要条件
- amazon 以外のマーケットでの販売はできない
- ファイルサイズに応じた販売価格の下限上限がある
- 無料キャンペーンを利用できる

C (読み放題の場合)

- 読まれたページ数に応じて KDP から使用料が支払われる
- 現在 1 ページ 0.5 円程度

販売がスタートしたらすべきこと

KDP から「Kindle ストアで販売が開始されました」のメールが届けば OK です。
審査に問題がなければ 1～2 日で販売されます。

✓SNS・メルマガ・line などでお知らせしよう！

地道が販売促進活動の繰り返しがあなただの読者を増やします。
ほったらかしで売れることはありません。
あなたの大事な 1 冊を大切に世に広めていってくださいね。

✓Amazon 著者ページを整える

販売開始後、amazon サイト内の「著者セントラル」に専用のページが用意されます。
プロフィールや販売中の書籍などのデータを自分でアップします。

✓その他の販売促進ツールを活用する

無料キャンペーンを利用してみる

KDP セレクト（読み放題対象）登録の場合 3 ヶ月毎に 5 日間使える

A+コンテンツを活用する

販売ページに販促用のスペースが用意されている

必要に応じて表紙や本文などを変更・修正するのもあり

ただしタイトルと著者名は変更できない

まとめ買いを設定する……など

* * * * *

『自分で作って自分で出す kindle セルフ出版部』では今後、グループ勉強会などの活動を考えています。積極的に活用して、同じ志を抱く仲間と一緒に素晴らしい書籍を出していきましょう。

個別サポートをご希望される方は、アプリ内のメッセージャーでお気軽にお問い合わせください。

Kindle セルフ出版をスムーズに進めるためのチェックシート

●準備

- KDP アカウントを取得する
- 出版の目的を決める
- 企画を決める
- Kindle 書籍のタイプを決める（文章か画像か）
- プロット（内容・構成）を作る
- (仮) タイトル・副題・肩書・著者名
- コンテンツや資料を準備する
- 出版予定日を決める

●本の中身を作る

- プロットに従って本文を書く
- 校正と校閲をしっかりと行う
- タイトル・副題を決める
- 表紙を用意する
- その他の画像などを用意する
- Kindle Previewer で出来上がりをチェック
- 内容のチェック
- 見た目のチェック

●販売

- KDP に販売データを登録
- SNS・メルマガ・line などでお知らせ
- Amazon 著者ページを整える

見事にやり切りましたね。出版おめでとうございます！